

そよかぜ 6月園便り

令和2年6月1日

西東京市立そよかぜ保育園

緊急事態宣言が解除されて、子どもたちのはじけるような笑顔や元気な笑い声（もちろん泣き声も！）が戻ってきました。当たり前の日常のありがたさを痛感しています。そうは言ってもまだ気を緩めてはいけない状況なので、保育園でもできる限りの感染拡大防止に努めていきますので、引き続きご協力よろしくお願いいたします。

この間お家で過ごす時間が多い中、少しでも親子で楽しめるヒントになれば…とホームページを活用してブログを連載していますが、ご覧になっていきますか。保育園は再開しましたが、今後も連載を継続していきますのでお楽しみに！

長いお休みの間、戸外で思い切り遊ぶこともできず、保護者の方からは「体力が落ちてます」「太りましたー」との声が聞かれました。私たちからすると久しぶりに会った子どもたちは「背が伸びたなー」「何だかお兄さん、お姉さんになった！」という印象で、そんなに太ったようには見えませんでした。体力の方は確かに落ちている様子も見受けられました。でもここで無理をしてはいけません！マッサージや基本のリズムで十分に身体をほぐして、少しずつ遊ぶ時間を長くして、以前のように広い場所で思いきり駆け回れる体力をつけていきたいと思っています。また、生活リズムも徐々に整えて、健康で意欲溢れる毎日を過ごしていきましょう！

☆下の写真は、休園期間中に3オクラスのお友だちが制作したものです。

～ 6・7月園行事のお知らせ ～

▼6.7月の集会は行わず、各クラスで行います

誕生会・七夕の会 7月7日（火）

▼中止

- ・全園児 親子遊ぼう会 6月13日（土）
- ・4.5才 プラネタリウム見学 ※状況終息次第実施予定
- ・5才 四園交流・園内お泊り保育

▼夏祭り 7月11日（土）

従来のように保護者会との共催では行いません。園で、もしくは各クラスで楽しめる取り組みをしていきます。



※状況に応じて中止となる行事もありますが、毎年大切な想いや考えの中で実施してきた行事ですので、取り組み方の変更などにより、経験できるようにしていきます。

ホームページのお知らせ

5月18日より毎日ホームページ内“Blog”にて、遊びの紹介、レシピ紹介を掲載してきました。今後、週に一度（金曜日）の更新を目指しています。保育園で大切にしていることを紹介する場であったり、お家での過ごし方のヒントになると嬉しいので、是非ご覧ください。（見ていただき感想をいただくと、更に励みになりますのでそちらも是非お願いします！！）

今日から6月 衣替えです。うっとうしい空模様。道端に咲く皐月に元気をもらい、咲き始めた紫陽花にうっとうしい季節の訪れを想う日。コロナ感染の心配がなくなっているわけではありませんが、「あれも、これもダメダメ。出来ない」と後ろ向きにならないで、「出来る」をたくさん見つけていきましょう。

西東京市で3月に「保育の質のガイドライン」が作成されました。

子どもが健やかに育ち、保護者が安心して預けられるようにするためには保育所も沢山必要ですが、その保育がより豊かでなければなりません。西東京市が目指す保育を実現するために「保育内容」「保育環境」「保育者に求められる資質」「保護者支援」「地域支援」「安全管理」の6つの柱となる考えを中心に保育の質の向上を図る指標として取りまとめたものです。

西東京市が目指す保育

- 1 子どもたちの最善の利益を考慮し、子どもの権利を守ります
- 2 子どもたちの「今」を大切にし、明日への期待を育みます
- 3 一人一人の違いを尊重し、その子らしい育ちを大切にします

としました。これらを年齢にそって、どんなことが考えられるだろうかと話し合いました。

子どもの最善の利益について見た場合

乳児では 穏やかな環境の中で身の回りが清潔に保たれ、食と睡眠が保証される事が最善の利益であるし、3歳未満児では 保育者の愛情豊かな受容の下で、安定感をもって生活する。子どもが居心地の良い保育環境を作り出すことだと考えました。さらに成長した3歳以上児には 他者との信頼関係の下で情緒が安定し、その子なりにのびのびと自分のやりたいことに向かって取り組めるようにすることが何よりも大事であると考えています。

保育の多様化が進む中で、子どもがどこの施設にいても、ひとしく一人ひとりに配慮された環境の中でかけがえのない乳幼児期を過ごすことが大切です。子どもを真ん中にして、保育者・保護者・地域・行政がともに手を携え、連携し、協力・支援の輪が広がることを願っています。

詳しくは西東京市のホームページをご覧ください。

職員のつぶやき

緊急事態宣言により自宅にいることが多いと、なんとなく気持ちが暗くなる日々でした。保育園に来ると子どもたちの笑顔！その顔を見るとこちらも自然と笑顔になり、泣き声さえもなんだか愛おしく、子どものパワーってすごいと感じるばかりです。また、職場で保護者の方や他職員と顔を合わせると、話にも花が咲き、帰宅するとすごく口が疲れていて驚き！！

そんなことから普段自分が生活する中で、様々な人とかかわって生きているのだと、改めて感じます。日々周りに感謝ですね。周りの人の笑顔を守るためにも、平穏な毎日を取り戻すためにも、気を緩めることなく、自分の行動にも責任を持っていきたいなと思います。